

## 自然活用部会

## ホタルまつりの開催

## — ホタルの光に歓声 —

6月30日(土) から7月8日(日) の9日間、土京川河川敷でホタルまつりが行われ、大勢の見物客で賑わいました。

30日の開幕セレモニーではオカリナ演奏グループ「ライラック」が「ホタル」「見上げてごらん夜の星を」など全6曲を演奏。約100名の見物客から合唱が始まり、ムードが高まりました=写真。この日のホタルは400匹を超えていました。

平成22年度から始めたホタルまつりは、年々見物客が増え期間中2,860人、ホタル一日最大飛翔数は900匹を超えました。

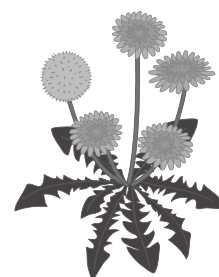


## ホタル籠づくり

7月8日(日) 上野公民館でホタル籠づくりが行われ、親子連れ24名が参加しました。長野ホタルの会から4名を講師に招き、大麦のワラで作りました。難しいのは指先で折り曲げるところ、角度によってそれぞれの形ができ、大人も子どもも夢中に作りました。

ホタル籠づくりに興味のある方は自然活用部会へお問い合わせください。

## 環境部会

知識を深めた  
外来植物駆除の  
出前講座

7月13日(金)、コミュニティセンターで、県環境保全研修所の太塚孝一さん(理学博士)を講師にお招きし、外来植物の駆除に関する出前講座を開催し、30名が参加しました=写真。

各区長さんや環境部会の皆さんが、暑い中熱心に勉強されました。

外来植物の種類の中で、アレチウリぐらいしか知識がなかったのに、スライドを観て身近なところにも沢山あることに驚きました。シロツメクサやたんぽぽまで外来種なのかとびっくり。外来生物、外来植物、帰化植物について知識を深めることができました。

各地区での今後の環境美化活動に大変参考になりました。

## 三登山産廃問題、早期改善へ

6月20日(水)環境部会、田子・吉区、区長OB会、支所、市廃棄物対策課の15人が三登山産廃の現地視察を行いました。

田子、吉の三登山中腹には、広大な敷地に産廃施設があり、雨水が地下浸透した場合の水質への影響が懸念されています。しかし、現在市で行っている水質検査では異常はないとのこと。

今回の視察では山積みになっていた廃棄物が片付けられていましたが、全て終わったものではありません。早期改善に向け、今後も市に適切な指導を働き掛けます。